

# いずみ

泉会事務局  
〒157-0076  
世田谷区岡本二丁目33番23号  
TEL 03(5429)6721(代)  
FAX 03(5429)6722  
MAIL info@izumikai.jp  
WEB https://izumikai.jp



ホームページは  
ここから確認  
ください。



泉会 X(旧ツイッター)は  
ここから確認  
ください。



日の出舎  
クッキー販売会!

## 今年度の一聖句

9そこで、わたしは言っておく。求めなさい。そうすれば与えられる。探しなさい。そうすれば見つかる。門をたたきなさい。そうすれば開かれる。10だれでも、求めるものは受け、探すものは見つけ、門をたたく者には開かれる。[ルカによる福音書]第11章 9 節〜10 節

## 典礼聖歌と讃美歌

社会福祉法人泉会  
理事長 齋藤 金義



教会音楽と言えば、カトリック教会ではグレゴリア聖歌が有名で、中世ヨーロッパ教会音楽の中心となり、その後の西洋音楽に大きな影響を与えた。グレゴリア聖歌は、単旋律で歌詞はラテン語、内容としてはキリエ、グロリア、サンクトス、アンニヌスディなどの形式により歌われる。これに対して、プロテスタント教会では聖歌とみやす。カトリックのミサでは、聖歌は一般の信徒が歌うことは原則、許されておらず、聖歌隊のみが奉唱する。理由は簡単で、音程を正しく、霊性豊かに歌うには訓練された聖歌隊でなければならぬからだ。しかし、プロテスタントを始めたルターは、この聖歌隊のみが奉唱していた聖歌を讃美歌として一般信徒に歌うことを許した。これがコラール、衆讃歌と言われるものであり、ラテン語ではなく、母国語で歌う。「下手でも良い、神様を賛美する気持ちがあればそれで良い」というのがルターの考えであった。典礼聖歌が良いか、讃美歌が良いか、それぞれの良さがあると同時に、そこに信仰的な考え方の相違が関係する。このグレゴリア聖歌の伝統を深く継承し、日本語での数多くの素晴らしい典礼聖歌を作曲されたのが故高田三郎先生である。先生の作曲された典礼聖歌を深く味わうことにより、私たちは、聖霊の働き、主なる神、イエスキリストを身近に感じ取ることができる。

### グループホームのぞみ

#### お互いが認め合い、助け合える施設に

昨年度後半より利用者の入れ替わりがあり、現在は女性のみと比較的若い利用者が主となり、雰囲気も変わりました。元気で活気ある雰囲気になりましたが、そこにプラスして、利用者同士が助け合い、認め合うことができるグループホーム創りを目指します。

共同生活援助 6名/定員 ● 毎日の食事と毎日の入浴介助 ● 排泄介助と健康支援 ● 通院支援

#### 経営目標

- 利用者の自律に向けた支援を心がけます。また、利用者同士が認め合い、助け合える、明るく朗らかな雰囲気の施設づくりを目指します。
- 安定した施設経営を継続するために、空室がある時にはできるだけ早期に満室とし、それを継続していきます。

### 相談日の出舎

#### 利用者本人・家族の高齢化に対応

ここ数年の課題として、特に地域においては、利用者だけではなく、利用者を支えるべきご両親などの高齢化があります。この課題に対応するため、障がい分野のみならず、高齢者や医療の分野の支援事業所との連携や協働を進めてまいります。

特定相談支援 ● サービス等利用計画書の作成等

#### 経営目標

- 地域利用者の家族等の高齢化による課題なども増えつつあることから、障害分野はもちろん、高齢分野や医療分野などの事業所等とも関係を密にし、協働を図っていきます。
- 利用者や関係者との直接面談を基本とし、より細かな情報把握に努めます。

### 岡本福祉作業ホーム

### 岡本福祉作業ホーム玉堤分場

#### 安心・安全な施設づくりと魅力の発信

サービスの質の向上と安心・安心の確保を最優先とし、その実現のために業務効率化を進め、職員の働きやすさを高めながら、施設の魅力をわかりやすく発信していきます。

##### ■岡本福祉作業ホーム

就労移行 6名/定員 ● 就労に向けての活動

就労継続支援B型 10名/定員 ● 受託作業 ● 自主生産品 ● 仕入販売

生活介護 24名/定員 ● 創作活動 ● レクリエーション他

##### ■岡本福祉作業ホーム玉堤分場

就労移行 6名/定員 ● 就労に向けての活動

就労継続支援B型 13名/定員 ● クッキー製造販売 ● 受託作業

#### 経営目標

- 公式SNSを開設し、施設の魅力や現場の良い取り組みを発信します。
- 現場の「ムリ・ムダ」を見直し、業務と環境の改善を進めます。

### 相談支援センターおかもと

#### 安心した生活を支える

利用者と家族が安心して望む生活を送れるよう、状況や環境の変化を把握し、関係機関と連携して計画相談支援を行います。

特定相談支援 ● サービス等利用計画書の作成等

#### 経営目標

- 関係機関と連携し、利用者が安心して暮らせるよう福祉サービスの調整を行います。
- 定期的に計画作成とモニタリングを行い、随時面談で課題解決を支援します。
- 研修に積極参加し、相談支援の質向上に努めます。

### コイノニアかみきた

#### 発信力の向上

利用者、ご家族へ施設のことを伝える力、他事業の職員へ自分たちのことを伝える力を向上できるように取り組んでいきます。

生活介護 20名/定員 ● 創作活動 ● 運動 ● 園芸等

#### 経営目標

- 施設を知ってもらう機会を作り、満足度向上につなげます。
- 事業間での相互理解を深めるため、各々の発信力を高めます。

### グループホームこいのにあ

#### 自分のペースで生活を

長年通った日中活動場所が変わる方がいます。生活のリズムは変わりますが、皆さんがそれぞれのペースで今まで通り生活できるよう支援します。

#### 経営目標

- 施設を知ってもらう機会を作り、満足度向上につなげます。

共同生活援助 8名/定員 ● 健康管理 ● 食事提供等

## 2026年度

# 事業計画

### 法人本部

#### 新たな三か年計画の推進に向けた法人本部の取組

1. 人権の尊重とサービスの質の向上
  2. 人財確保と財務基盤の強化
  3. 利用者支援時間確保のための生産性向上
  4. 泉会の地域福祉における役割と使命
- 今年度は、第7期三か年計画の初年度にあたり、上記計画で掲げた4項目の目標に対して、現状把握・課題整理・共通認識の確認に重点を置く「基盤づくりの年」と位置づけます。具体的には、支援サービスの運用状況や支援計画の手法、財務状況・経営基盤、人事制度・広報活動・システム運用状況、法人理念・歴

史・地域活動の現状について整理を行い、改善すべき課題を明確化します。また、職員や関係者間で目標や方向性、課題認識を共有し、今後の具体的施策の円滑な実行に備えます。

#### 経営目標

- 期中に予定されている臨時の報酬改定および処遇改善施策に対応して、職員処遇の改善を実現し、働きやすい職場環境の整備を進め、職員が安心して長く働ける職場体制づくりに取り組みます。
- 現場のニーズを把握し業務効率の向上を目指し、新たな支援機器の導入を検討します。
- 全職員を対象とした企画の開催に加え、事業所の垣根を超えた販売会の実施などで職員相互のコミュニケーションの活性化を図ります。

### 泉の家

#### 魅力ある活動の発信を!!

施設で行われる様々な活動や就労継続B型の自主生産品、カフェなど広く知ってもらうために積極的に情報発信していきます。また、引き続き近隣の学校やボランティアの受け入れを行い施設と近隣との相互理解を深めます。

就労継続支援B型 25名/定員 ● 自主生産品 ● カフェ営業 ● 受託作業等

#### 経営目標

- 安定した経営を継続するため新規利用者の増員に向けた取り組みを行います。
- ホームページのトピックスを毎月1回以上更新し、事業所の魅力を発信していきます。

生活介護 26名/定員 ● レクリエーション他 ● 入浴、排泄、食事介助等

短期入所 3名/定員 ● 入浴、排泄、食事介助等 ● 必要な介助

### 日の出舎

#### ワクワク・スマイル、ステップアップ

#### 経営目標

- 労働環境改善のため、業務内容の見直し、整理、効率化を図ります。
- 利用者職員双方の安心と安全をより向上させるため、介護技術の底上げ、介護の標準化を図ります。入所者の高齢化に合わせた支援の方向性を模索し、労働環境の改善に努めるとともに、介護の原点に立ち返ることで、更なるステップアップを目指します。

施設入所支援 45名/定員 ● 入浴、排泄、食事介助等 ● 必要な介助 ● 通院支援

生活介護 55名/定員 ● 創作的活動 ● 運動 ● 運動等必要な介助等

短期入所 2名/定員 ● 入浴、排泄、食事介助等 ● 必要な介助

### 就労日の出舎

#### やさしさと安全が、未来をそっと拓く場所

#### 経営目標

1. 安全で安心できる作業環境の維持・向上
  - 会議等を通して、日々の作業が安全に行われているか確認します。
  - ヒヤリハットの共有や危険箇所の再点検を行い、事故防止に向けた改善を継続します。
2. 利用者のエンパワメントを重視した支援の推進
  - 就労移行、地域生活など、利用者の可能性を広げる多様な選択肢を検討します。
  - 常に利用者の立場に立脚し、関係機関と連携しながら、個々の希望や強みを尊重した支援を行います。
3. 魅力ある施設づくりと積極的な情報発信
  - 利用者・地域・企業から選ばれる魅力的な施設づくりを進めます。
  - 外部への積極的な情報発信を行います。

就労継続支援B型 20名/定員 ● 木工作业 ● 受託作業等 ● 送迎支援等

### 岡本福祉作業ホーム玉堤分場

## 『玉堤分場のことを 知ってもらうために』

いわもと こうへい  
岩元 宏平

玉堤分場では今年も、「地域とともに」をコンセプトに施設公開イベントを開催しました。当施設イチオシのクッキー販売や来場者が参加する体験作業(クッキー・ポップづくり)、そして目玉企画のフラダンスショーといったさまざまな催しを、利用者と職員が力を合わせて用意しました。「私たちがおもてなしをする側である」という職員の声掛けからはじまった当日の朝。お迎えする側であることを念頭に一致団結し、結果は大成功!みんなが笑顔になれる居心地の良い空間、思い出になる素敵な時間となりました。

プロのステージ経験をもつダンサー3名をゲストに招いたフラダンスも大盛況!途中から利用者、職員、来場者も加わり、キレイなダンスをお披露目。ダンス好きの利用者から「煌びやかでとてもキレイな踊りだった!」と感動の声も上がりました。

利用者の「来場者により良い時間を過ごしていただく」と一生懸命にお声掛けする姿が印象的でした。これからも地域の方々と交流する機会を増やしていき、地域にひらけた活動で利用者の新しい一面を見つけたいと思います。



Aloha~♪

準備オッケー!



今年は  
3名のダンサーが  
きてくれました



体験コーナーは観客もステージに!



春真っ盛り!

## 『コイノニアの春』

おかむら なおみ  
岡村 奈緒美  
ありま まりえ  
有馬 真理恵

コイノニアかみきたの生活介護ではまさに春真っ盛り。枝垂桜や満開の桜、梅にチューリップ等春の木々や草花の作品が色とりどり飾られています。貼り絵・着色・ハサミ入れ・折り作業と、利用者の方々がそれぞれ得意な分野で活躍されました。廊下やフロアを見渡せば室内に居ながらもポカポカと暖かみを感じ、花々の香りが薫ってくるような素敵な風景が広がっています。お天気が下り坂の日には、フロアでのんびりとお話しながら花を咲かせながら、お花見気分でもまだまだ長めの春を楽しみたいと思います♪

就労継続支援B型のいっちょめパンでは、春らしい新商品「さくらあんぱん」と「たけのこと肉みそのパン」が登場しました。絵の得意な利用者、新商品のイラストと説明を書いていただきました。はさみを使った作業が得意な方に、桜のかたちに折り紙や画用紙を切っただき、桜のガーランドを作りました。「かわいいね」「この色の組み合わせの方がいいんじゃない?」など意見をいただきながら作成しました。定期的に看板を更新していますが、今回はお店の窓にも飾り付けをし、桜がいっぱい春らしくなりました。利用者ひとりひとりの得意を活かし、活動を行っております。

お花見しながら  
カラオケ♪



新商品紹介の看板が  
素敵にできあがりました



店内の看板も  
利用者の手書きです♪

### 泉の家

## 『とんとん相撲～泉場所～』

ほりがね けんじ  
堀金 謙司

相撲の力士の体型を表す言葉があるのをご存じでしょうか? 突然ですが問題です。

Q細身で筋肉質な体型を「ソップ型」と言います。では太ってお腹が出ている体型は何型と言うでしょう?

- ① チョコ型 ② クリーム型 ③ あんこ型

なぜ急に相撲の問題を出したかと言いますと、今回生活介護では新たな試みとして、とんとん相撲大会を開催したからです。利用者一人ひとりに自分の力士を作ってもらい一日かけて実施したのですが、当日に至るまでの道のりもなかなか面白かったのでお話ししたいと思います。

まず泉の家では「歴史」という活動があります。いろんなものの歴史を面白可笑しく振り返ったりする時間なのですが、今回はそこで冒頭に出したようなクイズを出したり、初切(しょっきり)という相撲の禁じ手を力士さんがコントのように演じて紹介する映像を見たり、相撲について楽しく学びながら準備を進めました。「言葉」の活動ではそれぞれの力士の四股名(しこな)を考え、「創作」の時間で好きな装飾をしてオリジナル力士を完成させました。

個性溢れるそれぞれの力士が集まり、迎えた当日。職員が行司を務め(ちなみに衣装も全て手作りです)盛り上げると皆も一緒になって応援し、大いに盛り上がる楽しい一日にすることができました。初代横綱は「うさぎ雪」に決まり、今後の開催を期待する声もたくさん聞くことができました。



力士勢ぞろい☆

答えは  
③あんこ型



のこった!のこった!



初代横綱!



質問に答正中!



ハキハキと頑張りました!

### 岡本福祉作業ホーム

## 『2025年度 ドミニコボランティアセミナー』

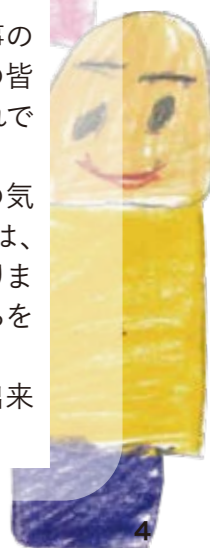
しげもと れった  
重本 烈汰

今年も3月にドミニコボランティアセミナーに参加しました。岡本福祉作業ホームでいつも大活躍していらっしゃるボランティアの村上様と利用者4名が、中学3年生の学生の皆さんに向けて講話を行いました。

利用者からは施設で行っている活動や、委託されているお仕事の説明をして、学生の皆さんの質問に答えます。当日は70名の学生の皆さんが目の前におり、とても緊張する場面だったと思います。それでも元気よく、自分自身の言葉で一生懸命に話されていました。

村上様からはボランティアを始めたキッカケ、取り組む上での気持ちをお伝えして頂きました。その中で、「ボランティアを行う事は、相手の為だけではなく、自分自身の為にもなる」というお話がありました。ボランティア活動をするだけでなく、自分自身も学ぶ気持ちを忘れないという姿勢に感銘を受けました。

講話を通して、学生の皆さんが普段知らない部分をお伝え出来たと思います。



# 後援会いずみ友の会の役員改選にあたって

このたび後援会いずみ友の会では役員改選が行われ、新しい体制となりました。これまで後援会活動を支えてくださった役員の皆様に感謝申し上げるとともに、新たに就任された役員の皆様からのご挨拶をご紹介します。



まきの しんじ  
牧野 信次 様

「泉会との出会い」

会長退任のご挨拶

私が病身となり、泉会の応援団としての「友の会」の会長の役目を辞任することを申し出てお認め頂き、また後任に泉会のことを良くご存じの佐分利正彦様がお引き受け下さいましたことを本当に心から有難く感謝しております。2020年4月から就任して、最も気掛かりだったのはそれまで度々開催されてきた「チャリティーコンサート」のことでしたが、残念ながらコロナ流行のことがあり開催できず、ずっと申し訳なく思ってきました。

1956年6月に当時美竹教会会員であられた羽山和江様が浅野順一牧師の御支えを得て身障者授産施設として泉会を創立なされ、世田谷通りの大蔵町に建物がありました。私はその後美竹教会でキリスト者となり、礼拝や祈祷会で羽山様と出会い、その御働きの様子を伺うようになり、60年代後半には身障者の幾人の方々とも親しく「キリストに在る交わり」を賜り、今も私の生命(いのち)の泉となっております。泉会のご発展を心からお祈りします。



さぶり まさひこ  
佐分利 正彦 様

「いずみ友の会会長  
就任にあたって」

会長就任のご挨拶

このたび、牧野信次会長に代わって、いずみ友の会の会長を務めることになりました。泉会の理事長を退任してからかなりの年月が過ぎ、年齢的にも衰えを感じつつあるところですが、精一杯役目を果たしたいと思っております。

理事長時代にコロナ禍を経験しましたが、その中で、障害者支援という社会的に不可欠な日常業務を、泉会が継続して果たしていることを改めて強く感じました。こうした泉会の活動を支える組織として「友の会」は活動してきました。時代が進むにつれて役割は少しずつ変化してきましたし、これからは変化するかもしれません。これまでの「友の会」の活動を踏まえて、泉会の発展を支える働きを継続して行けるよう微力を尽くしたいと思います。これからも、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



かみとお けいこ  
上遠 恵子 様

「泉会との出会い」

役員退任のご挨拶

このたび「いずみ友の会」の役員を退任させていただくことになりました。泉会初代理事長の浅野順一牧師と私の父は中学の同窓で信仰を共にし、砧教会におりましたので、父は二代目の理事長をさせていただいておりました。そのような関係で泉会のごことは、私の家では日常的に話題になっておりました。歴代の施設長の方々はじめ、縫製部のお世話になったこともありました。そして理事をさせていただいたり、いずみ友の会の役員もさせていただきました。いずみも、全く役立たずの役員だったので反省しきりです。

最近、身体障害者への理解、設備などがかなり良くなったとは思いますが、自分が高齢になり、歩行器の助けを借りなければ歩けなくなると障害者の方々の気持ちがより身近に感じられるようになりました。同時に多くの障害者の方々が多方面で活躍されていることに尊敬の念を抱きます。

この原稿を書いている3月の末、春の気配が溢れています。近ければ泉の家の喫茶室に行ってお茶をいただきたいところですが、残念ながら遠すぎます。泉会のお働きがますます発展し多くの実りがありますようにお祈りしております。



やまうち こうじ  
山内 浩二 様

「いずみ友の会役員  
就任にあたって」

役員就任のご挨拶

私が初めて泉の家ボランティアに参加したのは2016年の夏、旧馬事公苑での世田谷区民祭りでした。汗を拭き拭き自転車販売をしてから早十年も経ってしまいました。

この間、私にとって一番印象深いものが利用者の方々が作られるミサンガです。定年退職後、私は数回のクルーズ旅行に出かけましたが必ず持っていく必需品がこのミサンガです。

旅行中にお世話になったガイドさん、運転手さん、船内の客室係、ウェイターさん達へミサンガをプレゼントすると皆さん満面の笑みで喜んでくれます。その後すれ違う度に手を高く上げてミサンガを見せびらかす人も多くいました。

ミサンガに込めた利用者の方々の様々な思いを遠い外国の方々へお伝えできた喜びは生涯の宝物です。ほんの少しでも皆様のお役にたてるよう友の会役員を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。



## 就労日の出舎 『シン・作業評価』

いのうえ まさし  
井上 政志

就労日の出舎では年度末に各利用者の作業評価を行っており、この評価により翌年度の工賃の算出割合が決まります。2026年度からは各利用者に適した作業評価基準というものを再検討し、新たな評価基準を設けました。

主な変更点として、各種機械作業における各利用者の実際の作業に合わせた具体的な基準を設け、三段階評価にすることで評価の幅を作りました。これにより様々な難易度の機械作業でも評価することが可能となり、各利用者にとって工賃アップや機械作業挑戦への機会創出につながればと考えております。現在ではボール盤作業や糸のこ作業を中心とした機械作業を行う利用者も増え、練習を重ねた上で実際の製品作りに携わっております。

その他、冬季に乾燥対策として導入した加湿器の管理についても作業場の環境整備として評価の対象とし、役割として主体的に対応してくれる利用者もいます。

また、作業能力だけに偏らないよう、作業への積極性や取り組む姿勢などにも評価の比重を置いた評価基準を設けました。

これらにより作業の多様性や能力・モチベーションの向上を期待し、作業提供する職員も含めて2026年度、邁進していきたいと思っております。



スポンジサンダーで  
磨き作業



ボール盤で  
穴あけ作業



加湿器に給水中



糸のこでカット作業

## 日の出舎

### 『起「笑」転結?! ブリの解体ショー』

いわた ゆう  
岩本 由

新しい年の始まりに日の出舎では冬の味覚を楽しむイベント「ブリの解体ショー」を開催しました。小ぶりなブリが登場すると、会場は静まり返り、息をのむような雰囲気の中利用者も職員も職人の包丁さばきを真剣に見つめています。

その静けさを破ったのはブリでした。切り分けられたブリの身が勢いよくビュン!と跳ねたと思うや否や利用者の足元へピタンと転がり、一瞬の静けさのあと「活きがいいねえ」の一声に、驚きと笑いが同時に広がり会場が一気に和む「笑」の瞬間となりました。利用者がその出来事を楽しむ表情は、イベントならではの温かさを感じさせます。

その後ショーは和やかに進み、若い利用者の方も笑顔で職人の技を見つめる姿が印象的でした。さらに今回は、解体ショーの後にクイズも実施。出世魚であるブリの名前の変わり方や関東と関西の違いを出題すると、最近通い始めた利用者が積極的に答えてくれ、日の出舎に慣れていただいたのかと思います。

最後は、給食で新鮮なブリを味わいながら終りのひとときを迎え、心もお腹も満たされる楽しい一日となりました。



活きがいいねえ!



ブリかな?  
ハマチかな?



しんげ〜



ズバリ  
ブリでしょう!



# 感謝

みなさまからの温かいご寄付とボランティア活動に心より感謝申し上げます。またこのほかの方々の様々な協力にも厚く御礼申し上げます。みなさまの支えが私たちの力となっています。

## ボランティア

- |                |          |
|----------------|----------|
| あすなろ会 様        | 野澤 順子 様  |
| 白井 ヨシノ 様       | 橋本 幹子 様  |
| 岡元 颯輝 様        | 濱田 美知子 様 |
| 小幡 仁 様         | 平田 民子 様  |
| 小松 理枝 様        | 藤倉 幸彦 様  |
| 佐久間 ひとみ 様      | 宮沢 裕紀子 様 |
| 佐藤 あずさ 様       | 宮本 和美 様  |
| 下田 麻紀 様        | 村上 研二 様  |
| 菅沼 早吉子 様       | 村上 さなえ 様 |
| 大正琴 扇靖流日の出支部 様 | 村上 浩輔 様  |
| 大正琴 扇靖流日の出支部 様 | 森 政美 様   |
| 救使河原 麻美 様      | 山内 浩二 様  |
| 中西 光希 様        |          |
| 日本基督教団五日市伝道所   |          |
| 細田 隆 様         |          |

## 一般寄付

- |                    |         |                      |           |
|--------------------|---------|----------------------|-----------|
| 匿名希望1名             | 久保 敬三 様 | 学校法人玉川聖学院 理事長        | 青山学院初等部 様 |
| 玉置 雄三 様            | 久保 敬三 様 | バーナード・パートナー 様        | 青山学院中等部 様 |
| 東洋英和女学院中高部 宗教委員会 様 | 久保 敬三 様 | 学校法人日本聾話学校ライシヤワー学園 様 | 青山学院高等部 様 |
| 日本基督教団 碓教会 様       | 久保 敬三 様 | 聖ドミニコ学園中学高等学校 様      | いずみ友の会 様  |
| 日本基督教団 渋谷教会 様      | 久保 敬三 様 | 聖ドミニコ学園中学高等学校 様      | 大里 則子 様   |
| 日本基督教団 鶴川北教会 様     | 久保 敬三 様 | 聖ドミニコ学園中学高等学校 様      | 大里 則子 様   |
| 日本基督教団 田園調布教会 様    | 久保 敬三 様 | 聖ドミニコ学園中学高等学校 様      | 大里 則子 様   |
| 日本基督教団 東京教区 西南支区 様 | 久保 敬三 様 | 聖ドミニコ学園中学高等学校 様      | 大里 則子 様   |
|                    | 久保 敬三 様 | 聖ドミニコ学園中学高等学校 様      | 大里 則子 様   |

## 友の会会費

- 大島 光昭 様  
佐分利 正彦 様

## 物品寄付

- 三栄造園株式会社 取締役会長  
藤倉 幸彦 様  
株式会社MTN 様



酒匂 利絵 (さこうりえ)



浅野 真奈美 (あさのまなみ)



野田 愛莉 (のだあいり)

泉会感謝録(26年1月~26年3月、順不同・誤字等失礼がありましたら、ご連絡ください)

## Event 行事

6月5日(金)	日帰り旅行	泉の家
6月23日(火)	日帰り旅行①	日の出舎
6月25日(木)	日帰り旅行②	日の出舎
7月2日(木)	日帰り旅行③	日の出舎
7月13日(月)	日帰り旅行④	日の出舎
7月22日(水)	おかたま交流会	岡本ホーム・玉堤分場
7月24日(金)	イベント食(パフェセレクト)	泉の家
7月(日程未定)	バーベキュー	就労日の出舎
8月(日程未定)	食のイベント	日の出舎
9月(日程未定)	日帰り旅行	就労日の出舎

## Market 販売会

6月4日(木)	無印良品三軒茶屋店「つながる市」	玉堤分場
6月4日(木)	青空マルシェ	コイノニア
6月6日(土)	区民まつり(馬事公苑)	泉の家
6月10日(水)	福音寮	コイノニア
6月11日(木)	梅ヶ丘駅販売会	玉堤分場
6月24日(水)	福音寮	コイノニア
6月25日(木)	祖師ヶ谷大蔵駅販売会	玉堤分場
7月8日(水)	福音寮	コイノニア
7月22日(水)	福音寮	コイノニア
8月12日(水)	福音寮	コイノニア
8月26日(水)	福音寮	コイノニア
9月9日(水)	福音寮	コイノニア

発行所  
障害者団体定期刊行物協会  
〒157-0072  
東京都世田谷区祖師谷3-1-17  
ヴェルドゥーラ祖師谷102  
社会福祉法人 泉会  
林瑠璃

泉の家  
〒157-0076 世田谷区岡本二丁目33番23号  
☎ 03(3417)3451(代) FAX 03(3417)3463  
✉ izumi@izumikai.jp

岡本福祉作業ホーム  
〒157-0076 世田谷区岡本二丁目33番24号  
☎ 03(3415)3366(代) FAX 03(3415)4976  
✉ okamoto@izumikai.jp

相談支援センター  
おかもと  
(岡本福祉作業ホーム内)  
✉ soudan-okamoto@izumikai.jp

玉堤分場  
〒158-0087 世田谷区玉堤二丁目3番1号 B1F  
☎ 03(5707)9431(代) FAX 03(5707)9433  
✉ tamatutumi@izumikai.jp

コイノニア  
かみきた  
グループホーム  
こいのにあ  
〒156-0057 世田谷区上北沢一丁目32番14号  
☎ 03(5316)2251(代) FAX 03(5316)2252  
☎ 03(5316)2254(グループホーム)  
✉ koinonia@izumikai.jp

日の出舎  
就労日の出舎  
相談日の出舎  
〒190-0182 西多摩郡日の出町平井3030番  
☎ 042(597)1451(代) FAX 042(597)2205  
✉ info@hinodesha.org

グループホーム  
のぞみ  
〒197-0804 あきる野市秋川二丁目3番1号  
☎ 042(533)3608 FAX 042(533)3609

## 編集後記

気温の変化が例年どおりではない事が増え、身体がついていくのに苦労しますね。暖かい日がこない寂しい気もしますが、待ちわびた晴れの日がくると、その分施設もより一層明るい雰囲気になります。(岡本福祉作業ホーム玉堤分場 田中慧治)

予定表 2026年6月~9月